

宮城県感染症発生動向調査情報

令和8年10月8日発行

2026.9.28 ～ 2026.10.4 ―第40週―

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病		保 健 所					仙台市	宮 城 県 (含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器 感染症定点	急性呼吸器感染症* ¹	486 97.20	553 55.30	477 95.40	405 81.00	263 65.75	1,987 76.42	4,171 75.84	146,815
	インフルエンザ* ²	50 10.00	90 9.00	22 4.40	25 5.00	39 9.75	210 8.08	436 7.93	19,331
	新型コロナウイルス感染症* ²	3 0.60	23 2.30	6 1.20	6 1.20	9 2.25	27 1.04	74 1.35	3,804
小児科定点	RSウイルス感染症* ²	9 4.50	2 0.33		1 0.33		18 1.20	30 0.97	537
	咽頭結膜熱* ²		1 0.17					1 0.03	269
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎* ²	3 1.50	3 0.50	3 1.00	13 4.33		26 1.73	48 1.55	2,403
	感染性胃腸炎	1 0.50	10 1.67		3 1.00	7 3.50	21 1.40	42 1.35	4,716
	水痘			2 0.67			2 0.13	4 0.13	439
	手足口病	6 3.00	2 0.33	5 1.67		12 6.00	16 1.07	41 1.32	2,445
	伝染性紅斑							0	92
	突発性発しん	1 0.50	1 0.17	3 1.00	2 0.67	2 1.00	3 0.20	12 0.39	311
	ヘルパンギーナ* ²		2 0.33	1 0.33	1 0.33	5 2.50	11 0.73	20 0.65	644
	流行性耳下腺炎	1 0.50						1 0.03	29
	急性出血性結膜炎							0	4
	流行性角結膜炎			1 1.00	1 1.00		3 0.50	5 0.42	229
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0.20	1 0.10	5
	クラシヤ肺炎(オウム病は除く)							0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	7
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00		2 0.40	3 0.30	104
	無菌性髄膜炎							0	3
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	7	1	1		3		
	川崎病			1					
	不明発疹症				2		3		

*¹ 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。*² 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

【入院患者(仙台市を含む基幹定点報告)】

インフルエンザ: 20例(前週比較: +2例)

新型コロナウイルス感染症: 4例(前週比較: ±0例)

* 定点医療機関の院内感染を反映することもあります。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

塩釜管内 第39週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 4件

急性呼吸器感染症患者より

第40週採取分(8検体)

エンテロウイルス属 2件、RSウイルスサブグループA 1件

インフルエンザウイルスAH1pdm09 1件、SARS-CoV-2 1件

陰性 3件

◇宮城県内の急性呼吸器感染症病原体サーベイランス(仙台市を含む)は

こちらをご覧ください(https://www.pref.miyagi.jp/documents/1950/myg_ari.pdf)

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【急性呼吸器感染症】

県内の急性呼吸器感染症の定点当たりの患者報告数は、前週の56.96人から75.84人へ増加が見られました。急性呼吸器感染症の患者検体からは、RSウイルス、インフルエンザウイルス、新型コロナウイルスが検出されています。今後も呼吸器感染症の流行が拡大する可能性がありますので、咳エチケットの徹底、こまめな換気や手洗いなどの基本的な感染対策を心がけ、今後の動向に注意しましょう。

【インフルエンザ】

県内の定点当たりの患者報告数は前週の5.95人から7.93人へ増加し、仙南管内では令和6年度まで運用していた注意報発表基準値の10人となりました。インフルエンザによる入院患者は20例と多い状況が続いています。今後も流行が拡大する可能性が考えられますので、咳エチケットの徹底、こまめな換気や手洗いなどの基本的な感染対策を心がけましょう。

【腸管出血性大腸菌感染症】

ペロ毒素を産生する大腸菌による感染症で、O157やO26などが代表的です。今週は仙南、仙台南管内で報告がありました。主な症状は腹痛、下痢ですが、小児や高齢者など抵抗力が落ちている人では、溶血性尿毒症症候群(HUS)を引き起こし重症化することがあり注意が必要です。感染経路は、食品等を介した経口感染、患者及び家畜等の保菌動物からの接触感染です。手洗いや適切な食品の取り扱いなど感染対策に努めてください。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙南管内 男性1名(第18週)

仙台南管内 女性2名

結核(無症状病原体保有者)

仙台南管内 男性1名(第20週)、男性1名(第32週)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙南管内 男性1名(O型不明)

塩釜管内 男性1名(O157)

仙台南管内 男性1名(O型不明)、女性1名(O型不明)

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台南管内 男性1名

E型肝炎

仙台南管内 男性1名(第21週)、女性1名(第28週)

侵襲性肺炎球菌感染症

仙台南管内 男性1名

多剤耐性緑膿菌感染症

石巻管内 男性1名

梅毒

塩釜管内 男性1名、女性1名(第38週)

仙台南管内 女性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-3644

